

医療管理

歯科医師による新型コロナウイルスワクチン接種開始

かねてより産業医のいない従業員50人未満の中小企業、商店街、飲食店従業員等を対象とする職域接種を目的として「東京ワクチンチーム (TVT)」(構成団体：東京都医師会・東京都歯科医師会・東京都薬剤師会・東京都看護協会)を創設し、職域接種を進めることになっておりました。

今般、東京商工会議所と連携しワクチン接種を始めることになり、令和3年6月18日付で東京都医師会の尾崎治夫会長より医療従事者の派遣要請が東京都歯科医師会宛に参りました。

今回は、日本歯科医師会のEシステム (e-learning) で講習を受け、東京都看護協会での実技研修を修了した本会会員に参加を募ったところ多数の参加希望があ

り、7月8日(木)より丸の内二重橋ビル5階の東京商工会議所・渋谷ホールにて職域接種が開始されています。

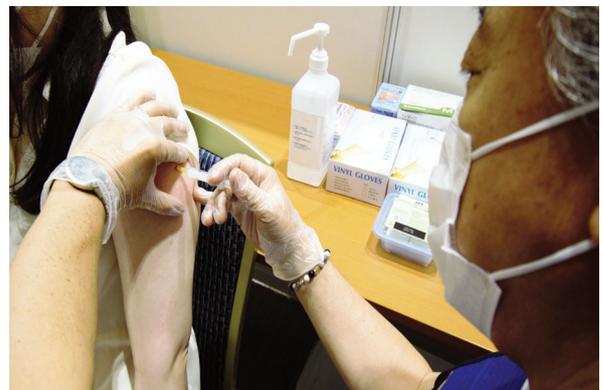
接種規模は、1日当たり最大700人程度の規模で、7月8日(木)～9月30日(木)までの85日間を予定しています。

要請受けている歯科医師数は、1日あたり1～2名で、すでに7月分の募集が済み、接種に協力していただいているところです。

なお、8月、9月分についても東京都看護協会の実技研修修了者に本会より直接、協力依頼をメールにてお願いする予定になっておりますので、依頼があった折には、是非ご協力の程お願い申し上げます。



結団式



接種の様子



記者会見